

2026年度 開かれた法政21 学術・文化奨励金

募 集 要 項

1. 制度概要	学術・研究活動・ボランティア活動・芸術・芸能・スポーツ等の分野で学外のコンテスト等において秀でた業績をあげた個人又は団体を対象に募集を行います。応募者について審査の上、秀でた業績をあげたと認められた個人又は団体に対し奨励金を給付します。
2. 奨励金額	1名（1団体）につき30万円を限度に支給します。大学全体で原則、上限数20名（団体）以内。この奨励金は原則として返還義務のない給付金です。
3. 基本資格	(1)法政大学の学部生（大学院生・通信教育部生・科目等履修生は除く） (2)応募の対象となる業績は <u>2025年11月1日から2026年10月31日</u> の期間に成果（外部評価）を挙げたものです。 ただし、1年生（2026年度入学者）は、2026年4月1日から2026年10月31日の期間に成果（外部評価）を挙げたものが対象です。 (3)応募期間中に休学されている方は本奨励金に応募することはできません。
4. 応募条件	(1)学術・研究活動・ボランティア活動・芸術・芸能・スポーツ等の分野の活動において学外機関によるコンテスト・大会・懸賞論文等において特に秀でた成果をあげ、客観的な評価による受賞・表彰等を受けた実績がある個人又は団体（個人および関係者の主観による業績評価は不可）。 (2)学外の権威ある学術雑誌に論文が掲載された場合（共同執筆含む）には、上記に抛らず応募資格を認めます。但し、この場合は必ず、学内専任教員の推薦状を添付し、雑誌の評価および応募学部生の論文への貢献度を証明することが必要です。 (3)応募の資料として上記(1)(2)の事実を証明する書類を提出してください。
5. 注意事項	(1)資格試験の合格実績は「学術・文化奨励金」の募集対象外の分野につき応募できません。 スポーツ活動による業績は、スポーツ奨励金及び団体スポーツ奨励金の申請資格を有する者およびオリンピック競技大会の実施種目における業績を有する者は対象としません。※詳細は別紙参照 (2)「法政大学懸賞論文」などの学内コンテストにおいて採用、受賞した業績で、この制度に応募することはできません。ただし、当該活動が学外の機関・コンテスト等において賞を受けた場合には、その業績により応募することは可能です。 (3)法政大学生と学外者が共同で行った業績により賞を受けた場合は、「学術・文化奨励金」に応募することはできません。法政大学の在学生のみで行われた業績だけが募集の対象となります。ただし、活動過程で学内教職員からの指導・援助を受けることについては支障ありません。 (4)個人または構成員が同じ団体が、ある特定の分野で複数件の申請をしてきた場合それぞれ一件ずつ評価をせずに、全件まとめて評価する場合があります（たくさん提出すれば良いとは限りません）。
6. 他薦について	学内の専任教職員からの推薦がある場合、その推薦状を添付書類とすることができます。ただし、応募手続は学生本人の意思により行わなければなりません。
7. 募集期間	2026年11月2日（月）～2026年11月17日（火）
8. 応募方法	上記期間内に指定の Google フォームより、必要事項の入力および出願書類（データ）のアップロードを行ってください。
9. 審査方法	提出された出願書に基づき当該選考委員会が書類選考を行い、選考結果等について12月中旬を目途に出願者へ通知します。
10. 出願書類	次頁の「出願書類について」を参照ください。
11. 備考	(1)自分の実績がどの奨励金への応募資格となるのか判断に迷うときは、事前に余裕をもって、各キャンパスの学生生活課窓口にご相談してください。 (2)奨励金額および給付件数は、上記の選考委員会が決定します。

出願書類について

①学術・文化奨励金出願書 【必須書類】

- (1) 申請は、必ず例示した書式で申請してください（エンピツ書きは不可）。パソコンで作成する場合は、ホームページよりダウンロードするか、この出願書と同一の枠組みを自分で作成し、所定欄を記入してください。
- (2) 受賞までの経緯、主に応募・提出から受賞・採択までの経緯を具体的に記載してください。必ず、2ページ以内にまとめてください。
- (3) 論文掲載の場合は論文要旨を簡潔にまとめてください。

②実績・活動内容の証明資料 【必須書類】

「学外機関から受賞・表彰された秀でた業績」該当を証明する資料

【応募条件4.(1)該当応募者の必須書類】

- (1) 受賞・表彰した機関・団体からの受賞通知・表彰状（写し）
- (2) 上記機関・団体の概要および主催するコンテスト等の概要を説明する資料（写し）

「学外の権威ある学術雑誌に論文掲載の業績」該当を証明する資料

【応募条件4.(2)該当応募者の必須書類】

- (1) 学内専任教員の推薦状（別紙、書式例を参照）
- (2) 当該論文（掲載雑誌の写し）
- (3) 雑誌表紙および目次のコピー（論文掲載の雑誌タイトル、巻号等を判別できるもの）

③推薦状（任意）※応募条件4.(2)に該当する方は必須

学内の専任教職員からの推薦がある場合、その推薦状を添付書類とすることができます。
（提出された推薦状は、参考書類として取り扱います）。別紙の書式例をご参照ください。
※ただし、応募条件4.(2)に該当する方は、学内専任教員の推薦状の提出が【必須】となります。

④その他の添付資料（任意）

- (1) 記 事（コピーも可）
当該業績が新聞、雑誌、会報等に記事として掲載された場合、その記事の部分（写しも可）を資料として提出して下さい。その際、雑誌名、発行者、発行日を明記して下さい。
- (2) 写 真（コピーも可）
主に学外機関からの受賞・表彰の場合、授賞式の場面など、事実を証明する写真がある場合は提出して下さい（最大4枚）。

以 上

申請方法

1. 申請方法

以下の Google フォームより、必要事項の入力および出願書類(データ)のアップロードを行ってください。

出願専用 Google フォーム URL : <https://forms.gle/nfujNAuBTuBgAQNU6>

※申請には大学発行の Google アカウント (全学メールアドレス) でのログインが必要です。

2. 提出書類・データについて

Google フォームより、データ提出をお願いします。

①学術・文化奨励金(2026年度)出願書

指定の Word/PDF ファイルで作成し、アップロードしてください。

ファイル名は「【学生証番号_氏名(団体名)】出願書」(例:【12A3456_法政みらい】出願書)としてください。

②実績・活動内容の証明資料(受賞通知・表彰状(写し)・論文(掲載雑誌の写し)など)

応募条件4.(1)と応募条件4.(2)に該当します。

ファイル名は「【学生証番号_氏名(団体名)】証明資料」(例:【12A3456_法政みらい】証明資料)としてください。

※ファイル数は5個までアップロードが可能です。ファイルが複数ある場合には、可能な限り Zip ファイルに圧縮してご提出ください。資料が多岐に渡る等のデータ提出が難しいは、募集期間内に窓口での提出も可能です。各キャンパスの学生生活課窓口へ事前にご相談ください。

③推薦状(任意)※応募条件4.(2)に該当する方は必須

指定の Word ファイルより作成し、推薦者の押印を受けただうえで、PDF ファイルにてアップロードしてください。ファイル名は「【学生証番号_氏名(団体名)】推薦状」(例:【12A3456_法政みらい】推薦状)としてください。

※データ提出が難しいは、募集期間内に窓口での提出も可能です。各キャンパスの学生生活課窓口へ事前にご相談ください。

④その他の添付資料(記事や写真など)(任意)

ファイル名は「【学生証番号_氏名(団体名)】証明資料」(例:【12A3456_法政みらい】証明資料)としてください。

※ファイル数は5個までアップロードが可能です。ファイルが複数ある場合には、可能な限り Zip ファイルに圧縮してご提出ください。資料が多岐に渡る等のデータ提出が難しいは、募集期間内に窓口での提出も可能です。各キャンパスの学生生活課窓口へ事前にご相談ください。

3. 事前相談・窓口対応について

「応募要件を満たしているか確認したい」「提出書類の選び方に不安がある」など、申請にあたってご相談がある方は、出願前に対応いたしますので直接各キャンパスの学生生活課窓口へお越しください。

※採択結果に関するご相談はできませんので、あらかじめご了承ください。

【注意事項】

Google フォームの回答内容および提出された資料等の控えは、お手元に大切に保管いただくようお願いいたします。審査の過程で確認事項が生じた場合や、根拠書類の原本提示をお願いする場合には、ご提出いただいた連絡先にお電話を差し上げます。その際はご対応のほどよろしくお願いいたします。また、記載内容の修正をご希望の場合は、募集期間中にお知らせください。

スポーツ奨励金受給資格者

原則として体育会に所属し、当該年度に次の実績を残した者とする。ただし、競技日程により当該年度中の手続きが完了しない３年生以下の者に限り、次年度の受給資格者とすることができる。

- (1) オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会、アジア競技大会、ワールドユニバーシティゲームズ及び各競技の世界選手権大会のいずれかに日本代表として選出された者。
- (2) 全日本選手権大会又は全日本学生（大学）選手権大会で優勝した者。
- (3) 年齢別世界選手権大会に日本代表として選出され試合に出場した者。
- (4) 体育会に所属していない者で、オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会にて実施される競技種目において、(1) (2) (3) のいずれかに該当する者。（申し出による）
- (5) その他、(1) (2) に準ずるものとして、保健体育センターが推薦した者。

団体スポーツ奨励金受給資格者

・団体競技の場合

全日本学生（大学）選手権レベル以上の大会で優勝、準優勝又はベスト４入りしたチーム。

なお、団体競技には、アメリカンフットボール、サッカー、アイスホッケー、ハンドボール、野球、準硬式野球、バレーボール、陸上ホッケー、バスケットボール、ラグビー、ラクロスで別表に示す対象大会が該当する。

・個人競技における団体戦及び団体戦で種目別の場合

全日本学生（大学）選手権レベル以上の大会で優勝したチーム。

別表による体育会の対象大会が該当する。

L・U団体スポーツ奨励金給付「対象大会」等

2026年4月1日

	部 名	大会名	備 考	区 分
1	アメリカンフットボール部	全日本大学アメリカンフットボール選手権(甲子園ボウル)	関東top8の1位は全国ベスト4相当	団体競技
2	ボクシング部	全日本大学ボクシング王座決定戦	関東大学リーグ・関西大学リーグの1位同士の大会(関東2位は全国ベスト4相当)	個人競技における団体戦
3	山岳部	なし		
4	自転車競技部	全日本大学対抗選手権自転車競技大会	チーム・チームスプリント・トラック総合・ロード総合の4つを対象とする。 (トラック総合・ロード総合も個人競技における団体種目別)	個人競技における団体種目別
5	自動車部	全日本学生自動車連盟 年間総合杯(団体)	全日本ジムカーナ選手権大会・全日本ダートトライアル選手権大会・全日本学生自動車運転競技選手権大会の総合結果	個人競技における団体戦
6	サッカー部	全日本大学サッカー選手権大会 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント大会		団体競技
7	水泳部	日本学生選手権水泳競技大会		個人競技における団体種目別
8	スキー部	秩父宮杯・秩父宮妃杯 全日本学生スキー選手権大会	クロスカントリー種目におけるリレー	個人競技における団体種目別
			種目別優勝(アルペン・クロスカントリー・ジャンプ/コンバインドのスキー3種目それぞれ)	
		天皇杯 全日本スキー選手権大会	総合優勝(アルペン・クロスカントリー・ジャンプ/コンバインドのスキー3種目の総合成績)	個人競技における団体種目別
9	スケート部 アイスホッケー	日本学生氷上競技選手権大会		団体競技
9	スケート部 スピードスケート	日本学生氷上競技選手権大会	2000mリレー・チームパシュートが対象	個人競技における団体種目別
9	スケート部 フィギュア	日本学生氷上競技選手権大会		個人競技における団体種目別
10	相撲部	全国学生相撲選手権大会		個人競技における団体戦
11	ハンドボール部	全日本学生ハンドボール選手権大会		団体競技
12	卓球部	全日本大学総合卓球選手権大会 団体の部		個人競技における団体戦
13	テニス部	全日本大学対抗テニス王座決定試合		個人競技における団体戦
14	ソフトテニス部	全日本大学ソフトテニス王座決定戦 全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会		個人競技における団体戦
15	野球部	全日本大学野球選手権大会 明治神宮野球大会		団体競技
16	準硬式野球部	全日本大学準硬式野球選手権大会		団体競技
17	馬術部	全日本学生馬術大会 全日本学生馬術選手権大会・全日本学生馬術女子選手権大会		個人競技における団体戦
18	バレーボール部	秩父宮賜杯全日本バレーボール大学選手権大会		団体競技
19	陸上ホッケー部	全日本大学ホッケー王座決定戦 全日本学生ホッケー選手権大会 全日本男子ホッケー選手権大会		団体競技
20	ヨット部	全日本学生ヨット選手権大会 全日本選手権大会		個人競技における団体戦
21	バスケットボール部	全日本大学バスケットボール選手権大会		団体競技
22	ラグビー部	全国大学ラグビーフットボール選手権大会		団体競技
23	陸上競技部	日本学生陸上競技対校選手権大会 出雲全日本大学選抜駅伝競走(駅伝) 全日本大学駅伝対校選手権大会(駅伝)		個人競技における団体戦種目別
24	フェンシング部	全日本学生王座決定戦 全日本大学対抗選手権大会 全日本選手権大会(団体)		個人競技における団体戦種目別
25	空手部	全日本大学空手道選手権大会		個人競技における団体戦種目別
26	バドミントン部	全日本学生バドミントン大学対抗戦		個人競技における団体戦
27	柔道部	全日本学生柔道優勝大会 全日本学生柔道体重別団体優勝大会		個人競技における団体戦
28	重量挙げ部	全日本大学対抗ウェイトリフティング選手権大会		個人競技における団体戦
29	レスリング部	内閣総理大臣杯全日本大学選手権(男子フリースタイルだけの大会) 全日本大学グレコローマン選手権		個人競技における団体戦
30	剣道部	全日本学生剣道優勝大会 全日本女子学生剣道優勝大会		個人競技における団体戦
31	航空部	全日本学生グライダー競技大会		個人競技における団体戦
32	ワンダーフォーゲル部	なし		
33	射撃部	日本学生選抜スポーツ射撃競技大会 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 全日本ライフル射撃クラブ対抗選手権大会 全日本ミックスチーム(男女混合)射撃競技選手権大会		個人競技における団体戦
34	ボート部	全日本大学ローイング選手権大会 全日本ローイング選手権大会		個人競技における団体戦種目別
35	ゴルフ部	全国大学ゴルフ対抗戦・全国女子大学ゴルフ対抗戦 常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権競技・常陸宮妃杯全日本女子大学ゴルフ選手権競技		個人競技における団体戦
36	弓道部	全国大学弓道選抜大会 全日本学生弓道選手権大会 全日本学生弓道王座決定戦		個人競技における団体戦
37	少林寺拳法部	少林寺拳法全日本学生大会		個人競技における団体戦
38	ラクロス部	ラクロス全日本大学選手権大会		団体競技
39	洋弓部	全日本学生アーチェリー男子王座決定戦・全日本学生アーチェリー女子王座決定戦		個人競技における団体戦
40	モータースポーツ部 水上スキー部	全日本学生水上スキー選手権大会		個人競技における団体戦